

-NEWS RELEASE-

平成30年10月31日

協働の森づくり「高知工科大学―物部川共生の森」 学生・教職員が「塩の道ウォーク&間伐体験」

協働の森づくり事業において、高知工科大学、高知工科大学後援会は高知県・香美市・物部森林組合とパートナーズ協定を締結し（現在第4期）「高知工科大学―物部川共生の森」と名付けられた、協定森林の再生に取り組む等の活動を行っています。この活動の一環として、11月4日に「塩の道ウォークと間伐体験」を実施します。

本学は活動を通して、環境保全意識の醸成を行い、社会・環境貢献活動や地域交流活動を続けています。本学学生にも、物部川流域の環境や森林などを知ってもらいたいと参加を募り、学生・留学生7名、教職員とその家族9名の計16名が参加します。イベントは11回目となります。

協働の森づくり 高知工科大学-物部川共生の森 「塩の道ウォーク&間伐体験」

■日 時 11月4日(日)
(雨天の場合、11月11日に順延)

■スケジュール

8:00 本学香美キャンパス東口-列車-出発

8:30～ 13:00

◆塩の道ウォーク

(香美市香北町西川「久保川見渡し地蔵」→ 物部町庄谷相 約5.6km)

13:30 (バス移動)

14:00～15:30 ◆間伐体験 (物部町柳瀬)



「塩の道」ウォークは、総延長約30kmのうち、約5.6kmのショートコースを塩の道ガイドとともに歩きます。その後物部町へ移動し、間伐体験を行います。

【本件問い合わせ先】

高知工科大学 企画広報部 谷相・未定(入サガ)

TEL.0887-53-1080

E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

ご取材いただける場合は、日曜日のイベントですので、11月2日(金)正午までに一度ご連絡をお願いします。

協働の森事業

■協定の概要

高知県が提唱する「環境先進企業との協働の森づくり事業」において、平成20年9月より約9年間3期に渡り高知県および香美市と本学、本学後援会はパートナーズ協定を締結していました。

第4期は、物部森林組合を迎え5者での協定を新たに締結し、今後3年間の協賛金150万円を本学後援会が支出して、協定の森の整備に充てています。

【第4期 協定森林の概要】

協定森林の名称：「高知工科大学－物部川共生の森」

場所：香美市物部町上岡字瑞穂150,220（市有林）

面積：9.6ha

協定期間：平成29年5月8日～平成32年3月31日

過去の協定内容

協定当事者	高知工科大学／高知工科大学後援会／香美市／高知県
森林の名称	「高知工科大学－物部川共生の森」
第1期	
森林所在地	高知県香美市物部町久保影東熊ノ下380番地15、16ほか 25ha（市有林）
協定期間	平成20年9月8日～平成23年3月31日
協賛金	2,400,000円
第2期	
森林所在地	高知県香美市物部町神池4031番地1ほか 13.25ha（市有林）
協定期間	平成23年7月8日～平成26年3月31日
協賛金	1,500,000円
第3期	
森林所在地	高知県香美市物部町上岡字瑞穂220 9.6ha（市有林）
協定期間	平成26年7月18日～平成29年3月31日
協賛金	1,500,000円

「塩の道」とは

香南市で作られた「塩」を物部地域へ運ぶために作られたかつての交易道で、平成14年から、地元住民の方々が遊歩道として整備されたものです。平成16年には日本ウォーキング協会が選定する「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれており、ここで供される特製弁当とともに、人気の高いウォーキングコースとなっています。現在は、香美・香南両市の有志による保存会が結成されウォーキングやトレイルランニングなどのイベントも開催されています。